

令和 7 年 1 2 月 5 日

岩沼市議会議長 酒井 信幸 殿

議員名 佐藤 剛太

調 査 研 究 等 報 告 書

実施期日	7 年 1 1 月 5 日（水）～ 7 年 1 1 月 7 日（金）
参加者氏名	佐藤 剛太
調査地等 及び 調査事項等	(1) 調査地・研修場所（北海道函館市） 日時 令和 7 年 1 1 月 5 日（水） 午後 1 3 時 3 0 分～ 1 6 時 0 0 分 (2) 調査・研修内容 (概要) ・ 地方創生 10 年の取組み これまで取組んできた「まち・ひと・しごと創生法の概要」を研修して、これまで 10 年間の取組みと成果と反省について学んだ。 ・ 地方創生の今後の推進方向 「地方創生 2.0」の基本構想について研修して今後の新たな取り組みについて学んだ。 (報告) 地方創生の 1 0 年間の取組みを改めて研修して、これまでの取組みに対しての成果と反省を学ぶことが出来ました。さらに今後国が取組む「地方創生 2 . 0」の基本構想について学ぶことが出来ました。今後、各自治体の人口減少がさらに加速する中で、地方創生の新たな取り組みによって、①自立的で持続的に成長する「稼げる」経済を創出により、さらに新たな人を呼び込み強い地

方経済を創出、②さらに生きがいを持って働き、安心して暮らし続けられる生活環境を構築し、地方に新たな魅力と活力を創出、③若者や女性にも選ばれる地方、誰もが安心して暮らし続けられ、一人一人が幸せを実現できる地方の創出を目指す姿とする。岩沼市においても、地方創生に取組み成果の出る施策を進めることが必要となる。

私もこの研修を活かして、今後議会の一般質問や施策に対する提言などを行ってまいります。

(1) 調査地・研修場所（北海道函館市）

日時 令和7年11月6日(木)

午後13時30分～16時00分

(2) 調査・研修内容

(概要)

自治体の財政の基礎を学ぶについて、自治体の財政の状態や地方財政の仕組みや財政のルールなどを議員自身が理解するための研修

(報告)

財政の仕組みやルールをもう少し知りたいが、このような研修で学ぶことは議員にとって、とても大切だと改めて感じました。職員に確認することもできるが、議員目線で自身が財政を理解していないと議員としての財政についてのチェックが出来なくなるので、財政の研修は定期的に参加したいと感じた。

(3) 調査地・研修場所（北海道函館市）

日時 令和7年11月7日(金)

午後10時00分～12時30分

(4) 調査・研修内容

(概要)

自治体の財政の基礎を学ぶについて、自治体の財政の状態や地方財政の仕組みや財政のルールなどを議員自身が理解するための

	研修 (報告) 昨日に引き続き、自治体の財政の基礎やルール、地方自治体の財源などを学びました。その中で財政比較カードや類似団体との比較などを使用して、自らの自治体の財政状況と類似団体との比較がとても重要であることがわかりました。今後、財政をさらに学び、議員として自治体財政をチェック出来るように研鑽してまいります。
--	--

※ 別途報告書を作成の上、添付してください。

※ 報告書には、報告者氏名、調査・研修目的、調査・研修内容及び効果・成果等を記載の上、その他調査・研修内容が分かる資料（視察時資料、研修資料等）を添付してください。